

MEMO

Handwriting practice lines consisting of 20 horizontal lines.

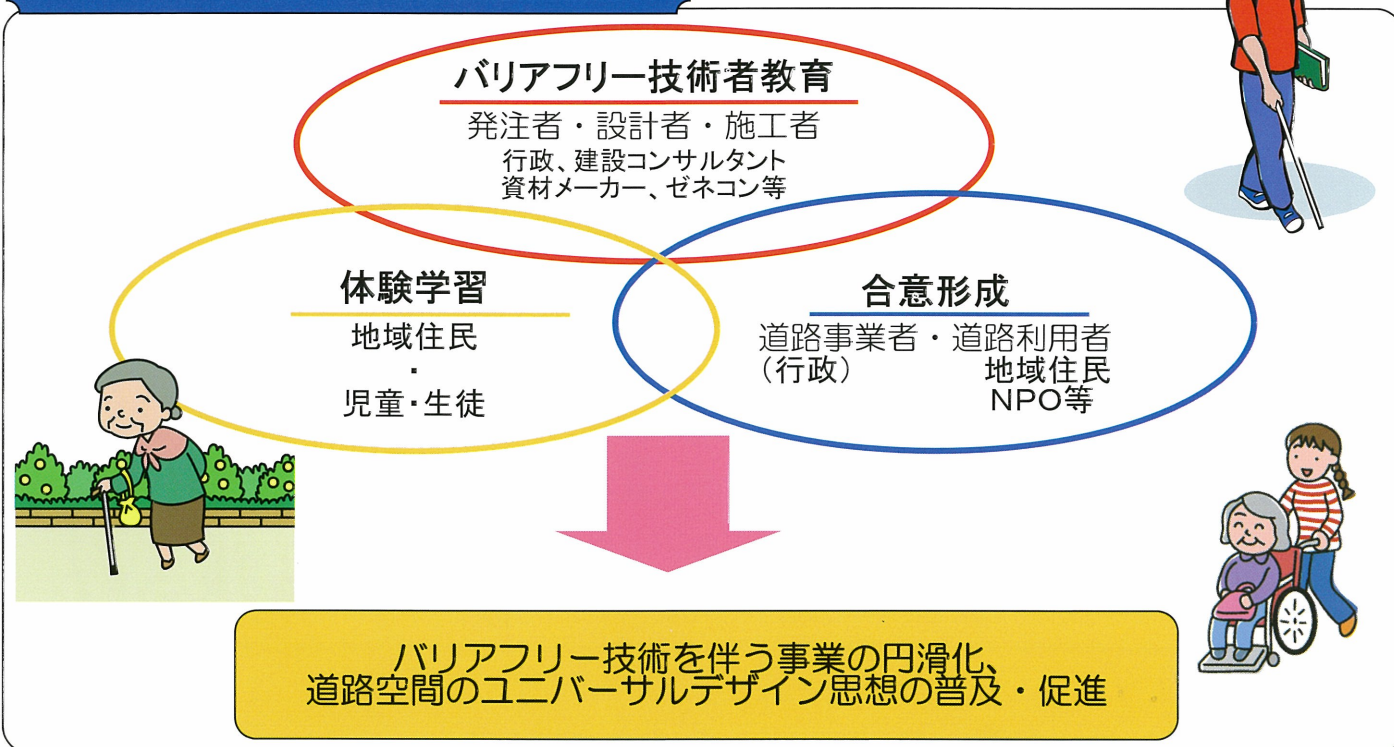


KYUGI

国土交通省 九州地方整備局 九州技術事務所

バリアフリー比較体験施設

このようにご活用下さい！



バリアフリーとは...

バリアフリー＝バリア(障壁、さえぎるもの)がないこと

障害のある人が社会生活をしていく上で**障壁(バリア)**となるものを**除去**するという意味で、昭和49年(1974年)に国連障害者生活環境専門家会議が「バリアフリーデザイン」という報告書を出したところから、この言葉が使用されるようになりました。

もともとは**建築用語として登場**し、建物内の**段差の解消等物理的障壁の除去**という意味合いが強いものの、より広く障害のある人の社会参加を困難にしている社会的、制度的、心理的なすべての障壁の除去という意味でも用いられています。

ユニバーサルデザインとは...

ユニバーサルデザイン＝全ての人の為のデザイン

年齢や障害、ハンディキャップなどの有無に関係なく、物を創る最初のデザイン・設計から**出来るだけ多くの人**が利用できる様に**デザイン**する思想です。

この思想は、1980年代にアメリカ・ノースカロライナ州立大学のロナルド・メイス氏によって推進されました

バリアフリー比較体験施設について

日本においては、諸外国に例を見ないほどの高齢化社会を迎えようとしています。

そのため、道路空間のバリアフリー化を推進し、高齢者・身体障害者等の移動に際しての身体の負担を軽減し、移動の利便性及び安全性の向上を進めています。

九州技術事務所を設置している施設は、車いす・白杖・高齢者体験グッズ等を使用して、従来の構造とバリアフリー化構造を比較体験していただき、様々なハンディーを経験していただく施設です。

本施設を利用頂き「実際に学んで」「心のバリアを取り除く」お手伝いができれば幸いです。

体験施設は、①から⑨、9つのゾーンに分かれています。

**バリア(障害)及びバリアフリーを体験し、心のバリアを
除きましょう!!**

＜問い合わせ先＞

〒830-8570 久留米市高野1-3-1

国土交通省九州技術事務所

防災・技術課 技術情報管理官

0942-32-8245(内線303)

①ゾーン：誘導材、視線誘導ブロック輝度比

- ・舗装材の違い
(舗装材による歩行性、車いす走行時の振動の違いを体験)
- ・視線誘導ブロック輝度比の違い
(舗装材と視線誘導ブロックの色の差(輝度比)により見え方の違いを体験)

②ゾーン：縁石の段差

- ・車いす利用者と視覚障害者で段差の有無に違いがあることを体験

③ゾーン：波打ち歩道

- ・車いす走行時に舗装の波打ちや横断勾配がどう影響するかを体験

④ゾーン：スムーズ歩道、エスコートゾーン

- ・スムーズ歩道
(歩道側の段差を小さく車道側の段差を大きくした「スムーズ歩道」施設があることを認識)
- ・エスコートゾーン
(横断歩道内に点字を設置した「エスコートゾーン」施設があることを認識)

⑤ゾーン：障害物(防護柵)

- ・タイプの違う防護柵で、視認性の違いや、構造的なバリア(ガードレール)の軸やボルトの出っ張りに引かかる等を体験

⑥ゾーン：障害物(グレーチング)

- ・グレーチングの規格や設置場所によって通行の障害になることを体験

⑦ゾーン：障害物(電柱、マンホール)

- ・歩道上にある占用物件(電柱・マンホール等)によるバリア(障害)を体験

⑧ゾーン：スロープ・階段体験

- ・スロープ(規定値の5%の勾配、手すりの利用しやすさを体験)
- ・階段体験(階段の構造の違いでつまづきやすさを体験)

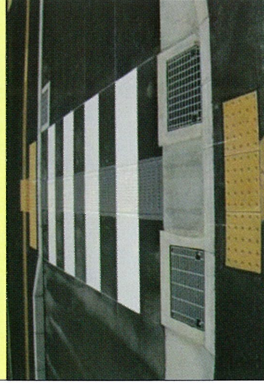
⑨ゾーン：幅員比較

- ・車いす利用時に必要とする幅を体験

⑤障害物（防護柵）



⑥障害物（グレーチング）

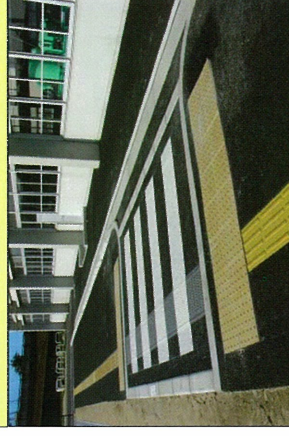


⑦障害物（電柱）



バリアフリー比較体験施設

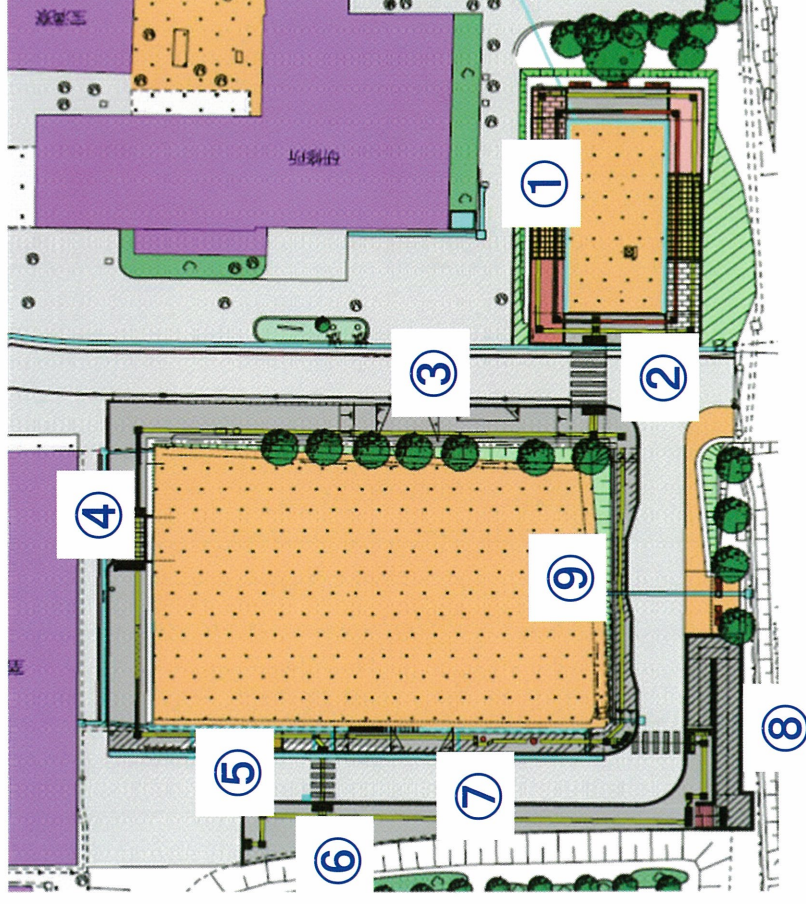
④スムーズ歩道、エスコートゾーン



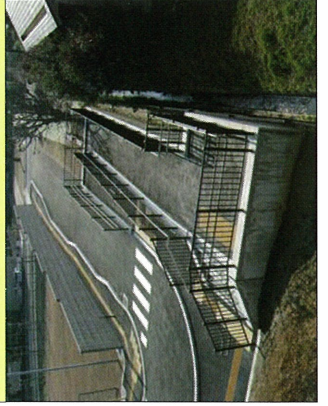
③ 波打ち歩道



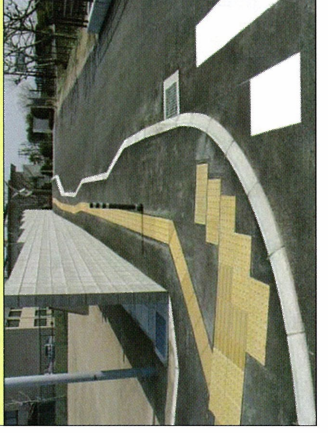
① 舗装材、視線誘導ブロック輝度比



⑧スロープ体験 縦断勾配 (5%)



⑨幅員比較 縦断勾配 (8%)



② 縁石の段差

